

平成 25 年度
教員免許状更新講習
受講者募集要項

関東学園大学

1. 開設の趣旨

この講習は、教員免許更新制の導入に伴い、教員免許状の10年間の有効期間または修了確認期限を更新するために、文部科学大臣の認定を受けて開設するものです。

本学では、必修領域1講習（12時間）と選択領域6講習（各6時間）を開講します。これまで培ってきた教育・研究の成果をもとに、最新の知識技能の修得を目指す教員の皆様に貢献したいと考えております。

2. 講習の概要

- (1) 開設日 必修領域：平成25年8月16日（金）・17日（土）
 選択領域：平成25年8月18日（日）～23日（金）
- (2) 募集定員 80名
- (3) 対象者 修了確認期限を平成26年3月31日及び平成27年3月31日に迎える小学校・中学校・高等学校の教諭
 ※本学にて30時間（必修12時間＋選択18時間）一括受講していただける方を対象としております。必修領域のみ、または選択領域のみの受講はできません。
 ※養護教諭、栄養教諭の方は対象としておりません。受講されても修了認定はできませんので、ご注意ください。

生年月日	修了確認期限	受講期間
昭和33年4月2日～昭和34年4月1日 昭和43年4月2日～昭和44年4月1日 昭和53年4月2日～昭和54年4月1日	平成26年3月31日	平成24年2月1日 ～平成26年1月31日
昭和34年4月2日～昭和35年4月1日 昭和44年4月2日～昭和45年4月1日 昭和54年4月2日～昭和55年4月1日	平成27年3月31日	平成25年2月1日 ～平成27年1月31日

- (4) 受講料 30,000円
- (5) 会場 関東学園大学（群馬県太田市藤阿久町200番地）
- (6) 修了認定時期 平成25年9月30日（月）までに認定

3. 開設講習一覧

(1) 必修領域

講習の名称	教育の最新事情		
開催日	平成25年8月16日（金）・17日（土）	定員	80名
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭		
担当講師	A 渡辺 敏正（関東短期大学こども学科教授） B・D 鈴木 勝雄（経済学部非常勤講師） C 水野 考（経済学部准教授）		
講習の概要	以下の4項目について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。 A 子どもの変化についての理解 B 教職についての省察 C 教育政策の動向についての理解 D 学校の内外における連携協力についての理解		

(2) 選択領域

講習の名称	子どもの放課後をみてみよう	講習番号	A
開催日	平成25年8月18日(日)	定員	80名
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭		
担当講師	水野 考(経済学部准教授)、田島 祥(経済学部専任講師)		
講習の概要	<p>現在、社会環境が変化し、いじめ問題に代表されるような様々な問題状況が、子どもたちに起きています。本講義では、子ども理解を深めるために、放課後に着目します。まず、家庭での親子関係や仲間関係、性の問題などを取り上げます。</p> <p>続いて、子どもたちの生活とメディアとのかかわりについて学びます。インターネットや携帯電話を中心としたメディア利用の現状を概観し、それらが子どもたちの生活や人間関係に及ぼす影響について解説します。</p>		

講習の名称	動きづくり教育の可能性	講習番号	B
開催日	平成25年8月19日(月)	定員	50名
主な受講対象者	小学校教諭、中・高等学校保健体育教諭		
担当講師	天野 勝弘(経済学部准教授)		
講習の概要	<p>保健体育教科の目的の一つは、動きを通して人間の社会的側面(知識、社会性、道徳など)に働きかけ、それらを高めていくことである。そこで、本講習では、ヒトにとっての動きの原点を確認し、動き教育がもつ可能性を考えることにしたい。具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 姿勢について 講義「よい姿勢とは何か」、実習「各自の姿勢の評価(若干の測定)」 2. ダンスによる動き教育の可能性 講義「引き込み現象など」、実習「ヒップホップダンスはスポーツや日常行動の改善に役立つ」 3. 様々な動き教材の体験(実技) 		

講習の名称	西洋の近代と東洋の近代	講習番号	C
開催日	平成25年8月20日(火)	定員	80名
主な受講対象者	小学校教諭、中学校社会教諭、高等学校地理歴史・公民教諭		
担当講師	伊藤 栄晃(経済学部教授)		
講習の概要	<p>明治以来わが国は「脱亜入欧」のスローガンの下、アジアを離脱し近代欧米に学ぶことを「近代化」と呼び、国民の大目標としてきました。歴史教育もまたこの線に沿って組織されました。しかし今日アジアの台頭と欧米の相対的衰退により、この見方は大いに揺らいでいます。本講習では、世界の歴史学の最新の成果を紹介しながら、今後の我が国の進路を考え、それぞれの授業づくりに寄与したいと思えます。</p>		

講習の名称	現代の政治や政策を理解するための論点整理	講習番号	D
開催日	平成25年8月21日(水)	定員	80名
主な受講対象者	小学校教諭、中学校社会教諭、高等学校公民教諭		
担当講師	羽田 亨(経済学部教授)、並河 仁(経済学部准教授)		
講習の概要	近年、選挙や社会保障といった国家の根幹をなしている制度の様々なほころびが露呈してきた。今後の選挙制度や社会保障制度は、どのような考えに基づいて、どのような仕組みで構築されていくべきか、国民は難しい判断を迫られている。そのため授業においても、生徒に対して多様な視点があることをふまえた指導を行い、主体的に考えることを学ばせることが重要になる。本講義では、私たちが直面する様々な政治・政策上の問題を取り上げて論点整理を行い、その一助とする。		

講習の名称	生活習慣と肥満	講習番号	E
開催日	平成25年8月22日(木)	定員	80名
主な受講対象者	小学校教諭、中・高等学校保健体育教諭		
担当講師	高瀬 博(経済学部教授)		
講習の概要	肥満が、多くの疾病につながることは明らかであり、「メタボリック症候群」対策が国民的関心事となっている。教育現場においても同様である。本講座では、肥満に関わる様々な視点で、肥満予防・対策について考察する。主な内容は、第1講「肥満とは」、第2講「健康的ダイエットとは」、第3講「貝原益軒『養生訓』から学ぶ現代人の肥満」、第4講「ハワイ先住民と日系人の肥満問題」、第5講「スポーツと栄養」、「筆記試験」である。		

講習の名称	インターネット時代の生徒指導法の研究	講習番号	F
開催日	平成25年8月23日(金)	定員	40名
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭		
担当講師	岡田 昭夫(経済学部非常勤講師)		
講習の概要	生徒たちは情報化社会の中で、メディアやコモディティを無批判に受容し、その社会性は多くの面で危機に瀕している。そこであるべき社会性を涵養するための生徒指導方法を、学校種別毎に編成したグループで研究する。そのため①参加者によるグループで生徒たちの問題性を検討し、②その測定のための調査スキルを学び、③あるべき指導方法とその妥当性をフロア全体で検討する。④プレゼンスキルを学び、グループごとにプレゼンでそれを提言する。⑤上記の学校教育の諸過程で、適切な著作権の知識が必須であることを再認識してもらう。		

※各講習のシラバスはホームページ上に掲載します。

※いずれの講習も、修了試験および事後評価アンケートを実施します。

※選択領域は、受講希望者が5名未満の講習については、原則として開講いたしません。

その場合、他の講習への変更をお願いさせていただきますので、ご了承ください。

4. 申込の流れ ※緑色の項目が受講者の方に対応いただく事項です

<p>①仮申込 平成 25 年 5 月 20 日(月) ～5 月 26 日(日)</p>	<p>仮申込期間中、本学のホームページ上に「免許状更新講習仮申込フォーム」を表示します。必要事項を入力の上、送信してください。</p>
<p>②抽選および結果送付 平成 25 年 6 月 10 日(月) 以降</p>	<p>仮申込者が募集定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。選考結果については申込者全員へ郵送にてお知らせいたします。受講いただける方には、受講申込関係書類を同封いたします。</p>
<p>③本申込 平成 25 年 6 月 24 日(月) ～6 月 28 日(金) ※必着</p>	<p>受講申込関係書類に必要事項を記入し（受講申込書には校長等の証明が必要です）、本学へ郵送してください。また、指定された期日までに受講料を振り込んでください。</p>
<p>④受講票等送付 平成 25 年 7 月中旬</p>	<p>提出された書類等を確認の上、受講票、受講案内（連絡事項）等を送付いたします。</p>

※仮申込者が 15 名未満の場合は開講いたしません。

※期日までに本申込がされない場合、仮申込は無効となりますのでご注意ください。

※追加募集を行う場合は、6 月 10 日（月）以降にホームページにてご案内いたします。

5. 受講の取消し

- (1) 連絡方法 やむを得ず受講の取消しをされる場合は、8 月 15 日（木）15:00 までに電話（月～金 9:00～17:00）にてご連絡ください。後日、受講辞退届をご提出いただきます。
- (2) 受講料返還 振込手数料を差引いた金額を返還いたします。但し、上記指定日時までにご連絡が無かった場合には、返還いたしません。

6. お問い合わせ先

関東学園大学 学生支援センター教務グループ

〒373-8515 群馬県太田市藤阿久町 200 番地

TEL : 0276-32-7906（教務グループ直通）

FAX : 0276-31-2708

H P : <http://www.kanto-gakuen.ac.jp/univer/>



- 電車の場合 東武伊勢崎線細谷駅から徒歩 5 分
- 自動車の場合 北関東自動車道太田桐生 IC から 20 分 (駐車場あり)